

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	職員、理念の共有は出来ているが、個々にあったサービスのあり方について、再度検討する事を課題とする。	全職員に理念を周知して実践できるよう努力していきたい。 「地域住民とのふれあい・関わり合い」	地域の方とのふれあう場を設けられるよう、ボランティア・家族様にも協力を得て、外出支援を増やしていく。	12ヶ月
2	33	終末期に於いて、苑の方針もあるが家族様との話し合いの場を持ち今後のことを検討する。	職員の理解、家族様・主治医の協力体制を整える	緊急時の対応はできており、介護員の出来る限りの力は発揮している。終末期に於いては、家族様・主治医と連携行い対応していく。	12ヶ月
3	35	地域住民の参加は出来ていないのが現状である。職員だけの誘導は困難である事は実感している為、地域住民にも参加して頂けるようにしていきたい。	地域住民にも声掛け行い参加して頂き、協力体制を築く	普段から、火の元等の点検行い、危機感を持ち万が一に備えいく。防災訓練を重ね、身体で覚えていくよう取り組む。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。